

昭和59年度

公民館報

町館信日円所 戸民常 1515 須公常 1515 小中成月部 1515 発行所 毎一 街昭栄堂印刷所

文化祭

恒例の文化祭が、十一月三日・文化の日を中心に開催されます。また駅伝大会などのスポーツ大会もありますので、ふるってご参加下さい。

農業祭

期日 十一月三日 会場 中央公民館 内容 米食を中心とした日本型食生活の重要性の再認識と米の消費拡大を図る。

期日 十一月三日 会場 中央公民館 内容 米食を中心とした日本型食生活の重要性の再認識と米の消費拡大を図る。



みんなで作る文化祭



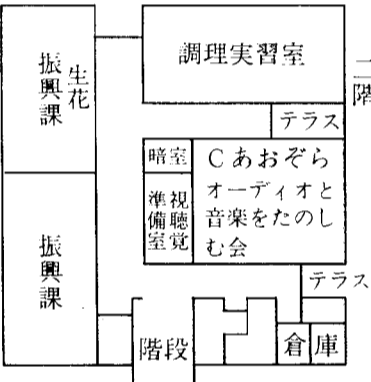
次によりバトミントン大会を行います。多数の参加をお願いします。

喫茶店

十一月三日、中央公民館二階視聴覚室で、午前十時から午後五時までの喫茶店を営業致します。

文化祭喫茶室

オーデオと音楽を楽しむ会 日時 十一月四日(日) 内容 クラシック 第二部 軽音楽



菊花展・盆栽展

主催 小須戸町園芸クラブ 後援 小須戸町花いっぱい推進委員会 (菊花展) 期日 十一月三日(日)

小須戸婦人会

主催 不要品交換即売会 小須戸婦人会では収益金の一部を社会福祉事業

ダブルス 参加費 一般 五〇〇円 中学生以下 三〇〇円 日 十一月三日(土)

消防署よりお知らせ 消防法第17条の8の2の規定による消防設備士

福祉係より 十月一日から人工透析人工肛門装着者の方々に身体障害者手帳が交付されます。

連合婦人会より 婦人の意識の向上を高めるべく、左記のとおり

農業祭 コンヒカリ引換券 2回で先着500名

小須戸町女声合唱団 関東甲信越大会出場記

大会当日は、あいにくの雨の降る肌寒い天気であったが、合唱団の常日頃の精進のお蔭か、雨は上声練習、その後音楽文化

大会当日は、あいにくの雨の降る肌寒い天気であったが、合唱団の常日頃の精進のお蔭か、雨は上声練習、その後音楽文化



本番に入り、四十四名の団員の花かステージを飾ると会場が美しいハーモニの響きで観客一人一人を包み込んでゆく。ハーモニが拍手の喝采に変わると、わずか八分間のドラマは終る。残念ながら小須戸町女声合唱団は入賞には到らなかった。しかし大会の主旨からいけば、小須戸町女声合唱団は大きく前進したと確信している。合唱は輪である。個人／＼の輪のつながりが大きく強ければ強いほど美しいハーモニを造り出す一つの要因になっているのではないかと。小須戸町女声合唱団は今大会で合唱に欠くことのできない仲間を輪を確実に自分達の手の中に納めたのである。これからの合唱団の活躍に期待したい。

催しものご案内

紅葉の
谷川岳天神平
ハイキング

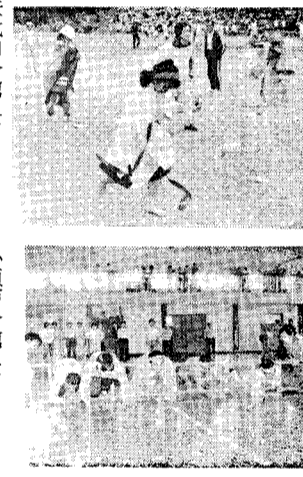
上越国境、紅葉の谷川岳天神平をロープウェイで登ります。眺望台から遠く、アルプス連峰を望むことができます。

期日 十月二十一日(日)
雨天中止

日程 集合 矢代出駅 午前六時(矢代出駅発六時八分に乗りまします。)

の帰り 矢代田町着十八時四十五分(予定)
経費 一人五、一〇〇円(汽車三、八〇〇円、ロープウェイ一、三〇〇円)

分館運動会終わる



矢代田分館、小須戸分館の二つの分館にて行なわれた運動会は盛会のように幕を閉じました。

青年通信

十月、いよいよ秋が深まってまいりました。そんな中でサークルあおぞらでは、九月二十四日に奥只見へ行って来ました。

参加会員十数名、車五台でゆつたりとしたドライブでした。時期が時期だけに紅葉にはまだ早かったようですが、出陣時間が一時間遅れるなどのハプニングがあったり、

C あおぞら

運動選手五名がアマチュア無線技士所有者で、無線を利用して連絡をとりあったり、おしゃべりしたりという、楽しい一日を過ごしました。

第四十五回町民魚つり大会盛大に終わる

入賞者
一等 高橋 健雄さん
二等 加藤 敏男さん
三等 久保 光正さん
四等 大竹 俊秋さん
大物賞 古寺 春郎さん
PP賞 高橋代志雄さん
ゲテモノ賞 青木 勝平さん

竹井機器二年ぶり二回目の優勝

第十一回町長旗争奪野球ナイターリーグ戦終る。

五月七日参加三十六チームで開会したリーグ戦も昨年同様降雨に見舞われ予定より約一カ月遅れで九月二十二日無事終了いたしました。町民の皆さんの温かいご声援を感謝いたします。

成績 Aブロック
一位 竹井機器
二位 役 場
三位 モンスターズ
四位 Bブロック
一位 最終会
二位 商友クラブ
三位 ニットヨシカワ
四位 Cブロック
一位 文京町サニー
二位 金山ビギナーズ

初代「小須戸王将位」に発地勝氏

去る九月三十日(日)小須戸町将棋愛好会主催で行われた「初代小須戸町王将位」は七時間の激戦の末、発地勝氏が獲得しました。結果は次のとおりです。

秀者のうち 次の方が優りました。

各賞を受賞されました。

殊勲賞 五十嵐末一さん
敢闘賞 石黒 義博さん
技能賞 藤原 武志さん
参加者の皆さん、秋の貴重な一日、出場いただきまして大変有難うございました。

毎週火曜日午後七時三十分より
会場 町民体育館
期間 十月、十一月、十二月末まで

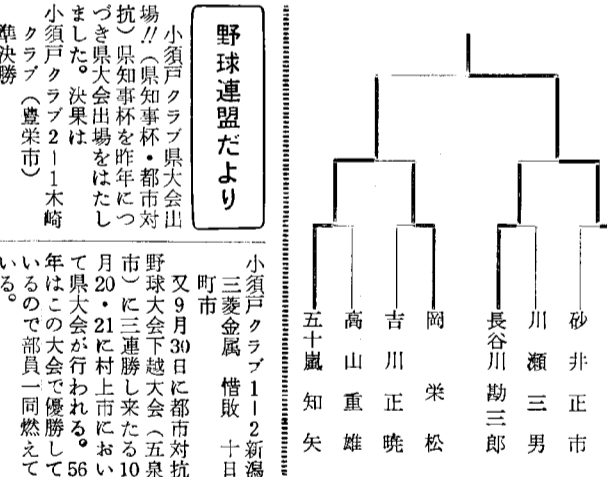
内容 体力づくりに関する全般(球技・トレーニング・その他)

申込み 教育委員会社会体育係又は当日町休みに
お問い合わせ下さい。

健康体力づくり
教室開催(第二期)
次受講生募集

毎日健康に過ごしたいと誰もが考えているのですがなかなか実行できません。そこでまずこの健康体力づくり教室へ参加してみたいか、がしよるか。多数の参加をお待ちしております。

対象 若若男女(一般)



中浦中学校新人戦

野球 一位 卓球 団体
男子 一位
女子 一位

柔道(第三回)団体
男子 一位(三連勝)
女子 一位(初優勝)

個人戦
男子一年 純也
三位 星田 裕樹
二位 大貫 幸子
一位 久保 美紀
女子一年 美紀
三位 丸山 幸子
二位 井本 雅義
一年男子 陽子
二年女子 陽子
二年男子 陽子
二年女子 陽子

分館だより

水田老人クラブ
第二回健康教室
期日 十月二十三日(火)
時間 午後一時三十分より

会場 水田集落センター
上田保雄様をお迎えして冬を迎えるの健康管理、その他についてお話しをお願いしてあります。多数ご参加下さい。

健康を祈る
「わかさぎ団」出場
小須戸中出身者
レスリング(成年男子)
原喜彦(日体大)(戸石)
柔道(少年男子)
吉沢浩二(暁星高)
フェンシング(成年女子)
大貫尚子(加治川中教)
(中央町五)

中学生文芸

俳句クラブ吟行作品 9・30

小さな手みんなどつないで葡萄狩り青木
葡萄園空にひびくは笑い声
葡萄園親子連れに大にぎわい
小さな手遠き葡萄に手を伸ばす
人増して地面に散らばる葡萄笠
葡萄園木洩れ日さして空まぶし
葡萄園下大きな房の影落とす
笠をつけ今にも葡萄落ちそうに
昼近し葡萄園には人が増し
葡萄園下木洩れ日浴びて遊ぶ子ら
木洩れ日が葡萄園から我照らす
葡萄園下葉の影いっぺい映し出す 保科あゆみ

九月旬会報

小須戸町俳句同好会

降り立ちしホームに秋の風と遇り
用水路の水満々と秋暮し
日盛りの田面は静かなる炎
花火果て空には淡き早星
風鈴や隣りの夏の延びて来る
声はずませ盆の掃帚の幼友
大根解きにやや足らぬ雨取えて時く
出張の解けて車中の缶ビール
喜雨来たり稲重々と種を傾しぐ
夕べには踊り場となる街飾り
浴衣の子の背伸びで入れぬお賽銭
つくばひの水替へ尼の盆支度
ステテコの黙すうちに寝寝椅子(石秋)
向日葵の窓の高さに咲きにけり
草刈りの匂ひの踊り広場かな
草の穂に蜻蛉の思案つづきおひ
鎌の柄ではかる畝中大根時く
タイヤの輪が園児の花壇日照草
輝散を貯めたるままに孫婦る
民俗の重き庭下駄草苺

短歌

高原の尾花擦りつつ登りゆく車内に秋の陽の透き渡る 我妻 清作

秋葉松林(冬) 伊藤 照溪

老いし雄松は